

---

# ずるい人 / 沖神 / 3Z

弥子

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ずるい人 / 沖神 / 3Z

### 【Nコード】

N2800J

### 【作者名】

弥子

### 【あらすじ】

優しさは時に罪深い。

**（前書き）**

こんにちは（＾＾）

書いてる途中ゴールを見失ってしまい、

かなり残念な感じの仕上がりでございます（、、）

笑ってやってください（、、）

例えば、普通のカップルと同じような喧嘩をした時。

なんともいえないわだかまりが大嫌い。

だからいつも黙っている。

そして、

大人になるのはいつもあなたから… -

『…………ごめん』

本当は知ってる。

憎まれ口ばかりたたくあなただけど、本当はまっすぐな優しさをもっている事を。

「…ッ…もおいしい」

私には絶対出来ない。そんなあなたが憎らしくて、うらやましくて  
私はあなたに鞆を投げつけて走り去った。

-…バンッ

嫌だったの。

あなたがどんどん先に行ってしまうみたいで…。

ただの八つ当たりだってわかってるよ。

だから、放っておけばいいのに…。

でもあなたは優しいから

投げつけた鞆を抱えて、私の背中を追いかける。

『…待てよッ』

私は欲張りだから、

その優しさが自分だけのものになればいいと、いつも考えてしまう。

けど、

たぶんそんなあなただったら嫌いになる。

みんなに優しいから…大好きなんだ。

そんな事を考えていると、涙で見えなくなった視界。

足も前に進まなくなり、私はその場に立ち尽くした。

「…ッ」

立ち止まった私の目の前に立ったあなたは、

上がった息を整えるよりも先に、私の涙をぬぐってくれた。

『…ごめん』

何よりも人を大切に想っていて、誰よりもその事をわかっていて…。

そんなあなたが大嫌いで…大好きで。

だから、

そんな目をしないで…。

いつもみたいに意地悪言ってよ。

「…お前のそーいうとこ…嫌いアル。」

「…でも、一番好きさ。」

わざと声に出さなかった。

声に出したら、あなたの優しさという罠に引っかかってしまいそう  
で…。

そんなあなたは、ずるい人…。



（後書き）

優しさって、たまに胸にしみるときがあるよね…

って事を書きたかったのです。

まだまだですね。

目を通してくれた皆様、ありがとうございました！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2800j/>

---

ずるい人 / 沖神/3Z

2010年10月28日02時47分発行